

再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：深澤 淳志

事業名 一般国道13号 <small>よねざわ</small> 米沢拡幅 起終点 自：山形県米沢市万世町梓山 至：山形県米沢市万世町片子	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 東北地方整備局 延長 2.4km																								
事業概要 一般国道13号は、福島県福島市と秋田県秋田市を結び、広域交流の支援並びに沿線市町村の連携強化を図る幹線道路である。米沢拡幅は東北中央自動車道米沢IC供用後の円滑なICアクセス確保及び交通混雑の緩和、周辺の各種開発計画の支援等を目的としている。																										
H11年度事業化 H7年度都市計画決定 H15年度用地着手 H19年度工事着手																										
全体事業費 60億円 事業進捗率 58% 供用済延長 0km																										
計画交通量 14,000台/日																										
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">B/C</td> <td style="text-align: center;">総費用</td> <td style="text-align: center;">総便益</td> <td style="text-align: center;">基準年</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(事業全体)</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td style="text-align: center;">(残事業)/ (事業全体)</td> <td style="text-align: center;">平成20年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">27/62億円</td> <td style="text-align: center;">75/75億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(残事業)</td> <td style="text-align: center;">(事業費) : 21/56億円</td> <td style="text-align: center;">(走行時間短縮便益) : 71/71億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2.8</td> <td style="text-align: center;">(維持管理費) : 5.5/5.5億円</td> <td style="text-align: center;">(走行経費減少便益) : 2.0/2.0億円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">(交通事故減少便益) : 2.2/2.2億円</td> <td></td> </tr> </table>	B/C	総費用	総便益	基準年	(事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	平成20年度	1.2	27/62億円	75/75億円		(残事業)	(事業費) : 21/56億円	(走行時間短縮便益) : 71/71億円		2.8	(維持管理費) : 5.5/5.5億円	(走行経費減少便益) : 2.0/2.0億円				(交通事故減少便益) : 2.2/2.2億円		
B/C	総費用	総便益	基準年																							
(事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	(残事業)/ (事業全体)	平成20年度																							
1.2	27/62億円	75/75億円																								
(残事業)	(事業費) : 21/56億円	(走行時間短縮便益) : 71/71億円																								
2.8	(維持管理費) : 5.5/5.5億円	(走行経費減少便益) : 2.0/2.0億円																								
		(交通事故減少便益) : 2.2/2.2億円																								
感度分析の結果 【残事業】 残事業について感度分析を実施 交通量変動 : B/C=3.1(交通量 +10%) B/C=2.7(交通量 -10%) 事業費変動 : B/C=2.6(事業費 +10%) B/C=3.0(事業費 -10%) 事業期間変動 : B/C=2.8(事業期間 +20%) B/C=2.9(事業期間 -20%)																										
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（現道の年間渋滞損失時間及び削減率） ・他のプロジェクトとの関係（関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり）他11項目に該当																										
関係する地方公共団体等の意見 山形県、米沢市、山形商工会議所から国道13号4車線化の整備促進の要望を受けている。																										
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 この事業の目的が失われるような道路交通状況の変化及び関連プロジェクト等の変更はない。																										
事業の進捗状況、残事業の内容等 事業進捗率は58%であり、現在、用地買収及び工事を推進している。																										
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 現在事業進捗に係る問題はない。米沢市万世町梓山～米沢市万世町片子間の全線2.4km区間について、平成20年代中頃の4車線化を目標に事業促進を図る。																										
施設の構造や工法の変更等 再生資材（再生砕石、再生アスファルト合材等）の活用により、コスト削減を図る。 「耐候性鋼材」を採用し、初期コスト及び維持管理コストを抑えることにより、ライフサイクルコストの削減を図る。																										
対応方針 事業継続																										
対応方針決定の理由 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。																										
事業概要図																										

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。